

ユニオンファンド 月次レポート

第 150 号

追加型投信 / 内外 / 株式 分配金再投資専用ファンド

2021年5月11日作成

MONTHLY TOPIC

「今はバブルでしょうか？」

「今はバブルでしょうか」というご質問を先日いただきました。おそらく、いくらかはバブルなんだろうと思います。少なくとも「バブル的状况」ではあると言ってよさそうです。

熱気むんむん？

日本はそれほどでもないですが、米国ではバブルの様相が広がりつつあると思います。コロナ対策として政府から支給されたお金で株を買って一儲けした人がかなりいたようですが、これなど1920年代の大きなバブルの末期を思い出させる話です。ニューヨークにある証券取引の中心地ウォール街で靴磨きの少年が株の話をしているのを聞き、故ケネディ大統領のお父さんは全株売ったのだそうです。そして29年の10月に大暴落は始まりました。1989年末まで続いた日本の大相場の時にも、電車の中や喫茶店で株の話がよく耳に入ってきたものです。

90年前の米国も30年前の日本も、株高の熱気があふれていましたが、その根拠は「株価が上がり続けてきたこと」です。そして、「だからこれからも上がり続ける」と誰もが「頭から信じている」状況でした。米国株がバブル的になってきたと感じるのは、このあたりが多少似てきたせいでもあります。

ギアを1段階落とす

実体経済が良くないのに株価が上がっているからバブルだという人はたくさんいます。実体と株価の間に大きな乖離があるなら、確かにバブル的ではあります。ただ、だからと言ってバブルがはじけるとは限りません。実体の改善が後から追いついてくることは珍しくありませんし、バブルがさらに大きく膨らむこともあります。

とはいえ、小さな株価下落はこれまでも頻繁に起こってきました。特に米国では、株価に好材料がかなり反映され、投資家は楽観的で、追加投資できる余裕資金は減っているなど、変調を予感させるデータが増えつつあります。まだまだ上がり続ける可能性はありますし、上昇相場が完全に終わると警戒しているわけでもありませんが、備えを始める時期ではあると考えています。車の運転に例えれば、交差点に近づいてきたので、少し早いかもしれませんがまずはギアを1段落とし、アクセルもブレーキもいつでも踏めるよう準備を始めるつもりです。

久保田徹郎

セミナー開催のお知らせ

ユニオンファンドが組み入れているスパークスFの運用担当者、平野哲也氏をお招きし、オンライン（Zoom）でセミナーを開催することになりました。ファンド運用の考え方など、幅広くお話が聞ける機会にする予定です。詳細は最終ページ（P9）に掲載しておりますのでご覧いただき、ふるってご参加ください。お待ちしております。

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

UNION FUND REPORT

ユニオンファンド運用状況

(2021年4月末現在)

基準価額

30,226 円

純資産総額

94 億 92 百万円

期間別騰落率(%)

1 ヶ月	1.89%
1 年	43.43%
3 年	21.18%
5 年	51.49%
10 年	114.40%
設定来	202.26%

複利年率(%)

9.23%

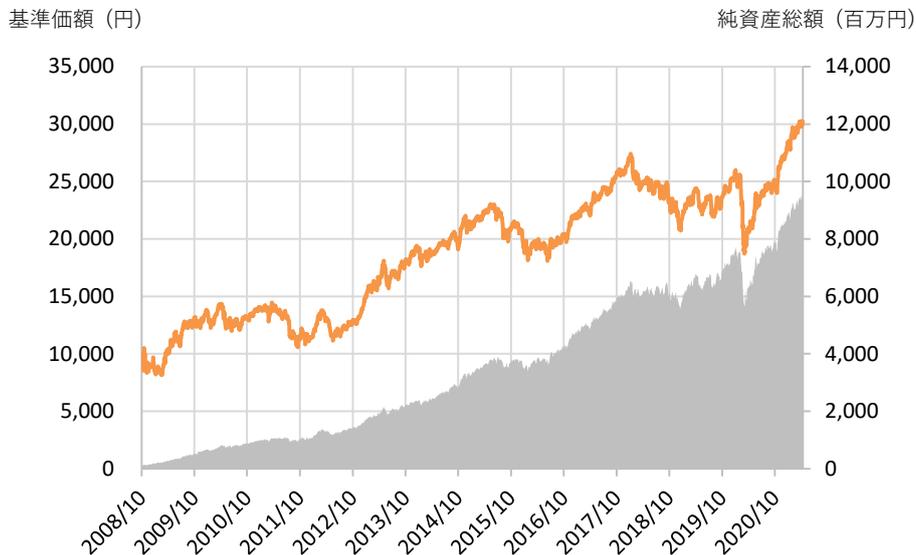
*「複利年率」とは設定日から基準日までの騰落率を年率（複利）で表したものです。「複利年率」は過去の実績値であって、将来の成績を約束するものではなく、また受益者ごとの購入時期によって異なります。

地域別構成比



投資部分(現金等を除く)に占める比率
(2021年3月末現在)

基準価額と純資産総額の推移



組入ファンドの内訳

ファンド名	主な地域	組入比率(%)	月間騰落率(%)※
さわかみ F	日本	5.4%	-2.9%
スパークス F	日本	11.4%	-0.6%
キャピタル F	欧米	17.2%	4.3%
ハリス F	欧米	20.3%	3.2%
コムジェスト・ヨーロッパ F	欧州	10.2%	6.6%
コムジェスト・エマージング F	新興国	25.7%	0.8%
現金等	-	9.9%	-

※ 騰落率はユニオンファンドの基準価額に反映する日付で計算

ファンドの特長

- ① 長期で「債券」の収益率を上回るとされる「株式」に投資します
- ② 世界の経済成長を享受するため、「グローバル」な視点で投資します
- ③ 専門性の高い複数ファンドに投資する「ファンド・オブ・ファンズ」で運用します
- ④ 実績のある資産運用会社の「アクティブ」ファンドに投資します
- ⑤ 株価が割高と思われるときには現金比率を高め、割安局面での買い増しに備えます

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

UNION FUND REPORT

2021年4月の市場動向と運用状況

投資環境

世界の株価は総じて堅調に推移しました。新型コロナウイルス感染症は引き続き拡大していますが、世界全体の増加数のかなりの部分はインドが占めており、欧米先進国の中には規制の緩和に向かう国が増えてきました。

米国では、1-3月期の業績が市場関係者の事前予想を上回って非常に好調でした。3月に大きく上昇し強く懸念された長期金利はやや低下し、株価にはプラスとなりました。富裕層のキャピタルゲイン課税を大幅に引き上げるバイデン政権の増税案を警戒する動きもありましたが、一時的なものにとどまりました。

欧州株は、ワクチン接種の今後の拡大によって外出制限や営業規制などが緩和されるとの見方が強まり、景気回復期待を背景に高値を更新する動きが続きました。新興国株は、欧米先進国に比べ上昇率は若干小さかったものの、全般的な株価上昇の流れとドルの軟化を好感し、ますます堅調に推移しました。

海外市場の好調とは対照的に日本株は下落で終わりました。新型コロナウイルスの感染拡大で3度目の緊急事態宣言が発せられ、景気回復の遅れが懸念されました。また、日米首脳会談を機に中国と政治経済両面に対立が深まるのではないかとの警戒感も重荷になった模様です。

為替市場ではドルが下落しました。米国の長期金利が若干低下し、ドル保有の魅力が薄れたことが主因です。米国の双子の赤字（財政赤字と経常赤字）が一段と拡大するとの懸念もドル売り圧力を強めたと思われます。

運用の状況

コムジェスト EU F が市場の動きを上回り大きく値上がりしたほか、欧米株ファンドは好調でした。しかし、日本株の不調とコムジェスト EM F の値上がりの鈍さなどから、ユニオンファンドは小幅な値上がりにとどまりました。

4月は売り買いともに見送りました。月末時点の組入比率は90.1%と、前月とほぼ同水準でした。

今後の見通し

米国バイデン政権の巨額財政支出やFRBの金融緩和堅持により、インフレ懸念は一段と高まっています。物価指標はまだ危険領域にはありませんが、今後も景気拡大などを背景にインフレが着実に進む可能性があります。

3月の米国長期金利の大幅上昇は、インフレを過度に警戒した行き過ぎだったと見ていますが、とはいえ金利が今後継続的に低下していく可能性は小さく、むしろ再び上昇傾向に戻る可能性が大きいと思われる。今は金融緩和の堅持を強調している欧米の中央銀行も、いずれ金融政策の正常化へと舵を切ることになるでしょう。

企業業績は昨年初めの落ち込みから回復する過程にあり、今は世界的にかなり好調です。しかし、前年対比の伸び率は今後低下していきまじ、業績拡大の勢い自体、徐々に鈍化していくと見られます。

世界経済の拡大と金融緩和を背景に、株価はまだまだ上がる余地があると考えていますが、半面、過熱感も次第に高まっており、予想外の出来事への反応も含め反落しやすい要素が増えているのも事実です。このため、若干ですが慎重な運用スタンスにシフトし、次の投資機会を探ることにする方針です。

運用責任者 久保田徹郎

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

さわかみファンド

基準価額の推移



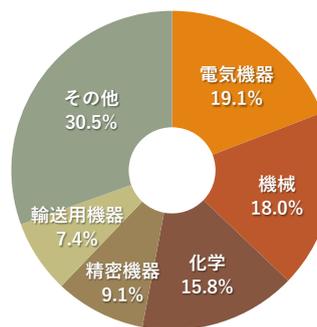
国別構成比



組入銘柄トップ10

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
1 日本電産	6.5%	日本	電気機器	精密モーター世界首位
2 ダイキン工業	4.9%	日本	機械	エアコン世界首位
3 信越化学工業	4.3%	日本	化学	塩ビ・シリコンエー世界大手
4 浜松ホトニクス	4.1%	日本	電気機器	光検出器の世界的企業
5 ブリヂストン	3.7%	日本	ゴム製品	タイヤ世界大手
6 テルモ	3.6%	日本	精密機器	医療機器 (カテーテル)
7 TOTO	3.2%	日本	ガラス・土石製品	衛生陶器国内首位
8 花王	3.1%	日本	化学	トイレット首位
9 トヨタ自動車	2.6%	日本	輸送用機器	自動車世界大手
10 デンソー	2.3%	日本	輸送用機器	世界的自動車部品メーカー
上位10銘柄	38.2%		現金等	6.2%

業種別構成比



※ 業種：東証33業種、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 < 2021年4月末現在 >

スパークスF (スパークス・集中投資・日本株ファンドS)

基準価額の推移



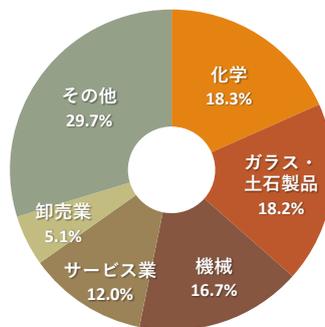
国別構成比(マザーファンド)



組入銘柄トップ10 (マザーファンド) ※組入比率の記載はなし。証券コード順。

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
シップヘルスケア		日本	卸売業	医療機器・設備
クミアイ化学工業		日本	化学	国内農業大手
TOTO		日本	ガラス・土石製品	衛生陶器国内首位
MARUWA		日本	ガラス・土石製品	セラミック基板世界トップ
三浦工業		日本	機械	産業用小型ボイラー大手
竹内製作所		日本	機械	小型建設機械
ベイカレント・コンサルティング		日本	サービス業	総合コンサルティング会社
全国保証		日本	その他金融業	独立系の住宅ローン保証会社
ニチハ		日本	ガラス・土石製品	窯業系外装材
エフビコ		日本	化学	食品トレーなど容器の大手
現金等				6.0%

業種別構成比(マザーファンド)



※ 業種：東証33業種、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 < 2021年3月末現在 >

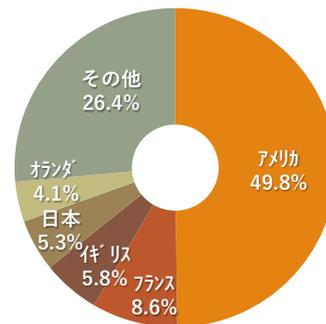
◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

キャピタルF (キャピタル・グループ・グローバル・エクイティ・ファンド(LUX)クラスZ)

基準価額の推移



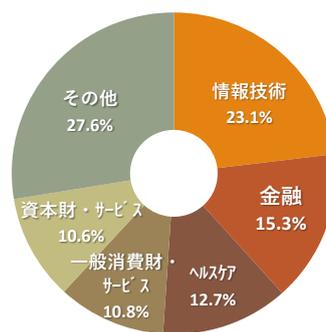
国別構成比



組入銘柄トップ10

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
1 TSMC	2.7%	台湾	情報技術	半導体メーカー
2 ASML	2.6%	オランダ	情報技術	半導体製造装置メーカー
3 Broadcom	2.0%	アメリカ	情報技術	無線・通信向け半導体等
4 AIA	1.7%	香港	金融	生保・金融サービス
5 Microsoft	1.6%	アメリカ	情報技術	世界最大のコンピュータ・ソフト
6 Visa	1.6%	アメリカ	情報技術	世界有数のクレジットカード
7 Safran	1.5%	フランス	資本財・サービス	航空・宇宙・防衛用エンジン等
8 UnitedHealth	1.5%	アメリカ	ヘルスケア	医療保険、ヘルスケアサービス
9 Apple	1.5%	アメリカ	情報技術	デジタル機器・ソフト大手
10 AstraZeneca	1.4%	イギリス	ヘルスケア	薬品会社
上位10銘柄	18.1%	現金等	1.6%	

業種別構成比



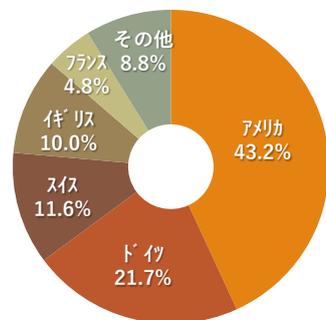
※ 業種：MSCI世界産業分類基準の11セクター、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 <2021年3月末現在>

ハリスF (ALAMCOハリス グローバルバリューストックファンド2007)

基準価額 (分配金込み) の推移



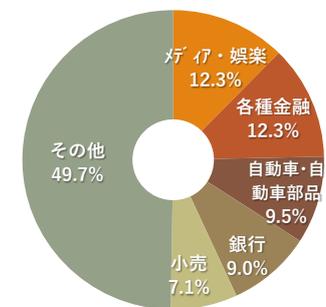
国別構成比(マザーファンド)



組入銘柄トップ10 (マザーファンド)

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
1 ALPHABET	5.1%	アメリカ	メディア・娯楽	グーグルの持株会社
2 DAIMLER	4.9%	ドイツ	自動車・自動車部品	自動車世界大手
3 BNP PARIBAS	4.7%	フランス	銀行	フランス大手銀行
4 BAYER	4.4%	ドイツ	医薬品・バイオ	大手化学医薬品メーカー
5 ALLIANZ	4.3%	ドイツ	保険	総合保険大手
6 GLENCORE	4.1%	イギリス	素材	鉱山開発・商品取引
7 CREDIT SUISSE	3.9%	スイス	各種金融	スイス大手銀行
8 BERKSHIRE HATHAWAY	3.7%	アメリカ	各種金融	保険事業を主軸とする持株会社
9 CNH INDUSTRIAL	3.5%	オランダ	資本財	農機・建機メーカー
10 KEURIG DR PEPPER	3.3%	アメリカ	食品・飲料・タバコ	清涼飲料メーカー
上位10銘柄	41.9%	現金等	1.2%	

業種別構成比(マザーファンド)



※ 業種：MSCI世界産業分類基準の24産業グループ、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 <2021年3月末現在>

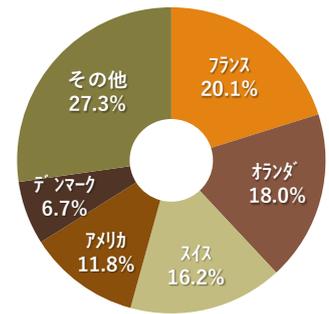
◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

コムジェスト・ヨーロッパF (コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90)

基準価額の推移



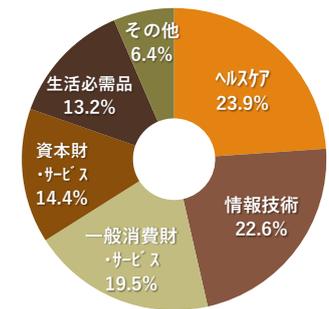
国別構成比(マザーファンド)



組入銘柄トップ10 (マザーファンド)

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
1 ASML	7.3%	オランダ	情報技術	半導体製造装置メーカー
2 LINDE	3.9%	アメリカ	素材	産業ガス世界大手
3 ROCHE	3.9%	スイス	ヘルスケア	医薬品・診断薬
4 NOVO NORDISK	3.7%	デンマーク	ヘルスケア	糖尿病薬等世界首位
5 ICON	3.7%	アメリカ	ヘルスケア	医薬品開発受託
6 INDITEX	3.7%	スペイン	一般消費財・サービス	アパレルメーカー
7 LVMH	3.6%	フランス	一般消費財・サービス	ファッション等高級ブランド世界大手
8 ACCENTURE	3.5%	アメリカ	情報技術	総合コンサルティング会社
9 PROSUS	3.5%	オランダ	一般消費財・サービス	消費者向けインターネット
10 EXPERIAN	3.4%	イギリス	資本財・サービス	データベース・分析ツールの提供
上位10銘柄	40.1%	現金等	5.0%	

業種別構成比(マザーファンド)



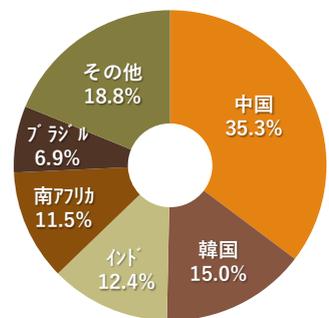
※ 業種：MSCI世界産業分類基準の11セクター、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 <2021年4月末現在>

コムジェスト・エマージングF (コムジェスト・エマージングマーケット・ファンド95)

基準価額の推移



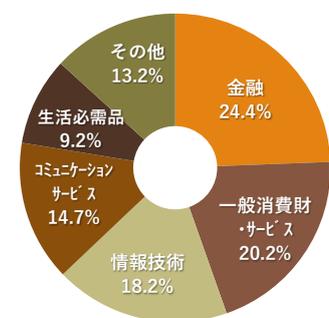
国別構成比(マザーファンド)



組入銘柄トップ10 (マザーファンド)

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
1 SAMSUNG ELECTRONICS	7.5%	韓国	情報技術	家電・電子部品大手
2 ALIBABA	6.5%	中国	一般消費財・サービス	電子商取引サイト
3 PING AN INSURANCE	5.6%	中国	金融	保険大手
4 NASPERS	5.1%	南アフリカ	一般消費財・サービス	メディア。中国TENCENTの大株主
5 HOUSING DEVELOP. FINANCE	5.1%	インド	金融	インド最大手の住宅開発金融会社
6 TSMC ADR	4.8%	台湾	情報技術	半導体メーカー
7 NC SOFT	3.8%	韓国	コミュニケーションサービス	オンラインゲーム
8 SANLAM	3.3%	南アフリカ	金融	アフリカの保険大手
9 AIA	3.3%	香港	金融	生保・金融サービス
10 FOMENTO ECONOMICO	3.2%	メキシコ	生活必需品	飲料、コンビニチェーン
上位10銘柄	48.1%	現金等	1.1%	

業種別構成比(マザーファンド)



※ 業種：MSCI世界産業分類基準の11セクター、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 <2021年4月末現在>

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

NOTICE

業務管理部からのお知らせ

残高情報、評価金額等のご確認について

お客様が保有されている「ユニオンファンド」の残高、評価金額等は、弊社業務管理部へのお電話でのお問い合わせ、またはお取引の都度お送りしております「取引報告書」にてご確認いただけます。

【お電話でご確認いただく場合】

弊社業務管理部（TEL:0263-38-0725）までご連絡ください。（営業時間：平日 9：00～17：00）

直近の保有残高口数、投資金額、取得単価、評価金額をご確認いただけます。

※ ご連絡の際に、お客様ご本人様であることの確認（お客様コード等）をさせていただきます。

【「取引報告書」でご確認いただく場合】

報告書内の「取引後残高」項目をご確認ください。

“約定日現在”における保有残高口数、評価金額等が表示されています。

「取引後残高」・・・ユニオンファンドの保有残高口数（取引後）

「取得単価」・・・お客様の取得単価の平均値（取引前・取引後）

「投資元本」・・・お客様の損益のもととなる金額（投資されている元本金額／取引後）

「評価金額」・・・取引後残高の約定日現在の評価金額

（「評価金額」＝「取引後残高」×「約定日の基準価額※」÷10,000）

※「約定日の基準価額」は報告書内「取引明細」項目にあります「1万口当たりの単価」です。

お客様コード（口座番号）について

「お客様コード（口座番号）」とは、弊社に口座をお持ちのお客様がお取引等いただく際に、お客様を特定させていただくための番号です。

口座開設された際に弊社より郵便にてお送りいたしました「総合取引口座【新規】お客さま控え」にてご確認いただけます。

また、お取引の都度お送りいたします「取引報告書」（圧着ハガキ）のお開きいただいた左上にも「口座番号」として「お客様コード」を記載しておりますので、こちらでもご確認いただけます。

※ 各種報告書や月次レポート郵送時の宛名の下に印字されている記号や番号は、お客様コードではありません。

※ 「お客様コード（口座番号）」がご不明な場合には、「お客さま控え」を再発行しお送りいたしますので、ご希望の際は弊社業務管理部（TEL：0263-38-0725）までご連絡ください。（メールやお電話ではお答えしておりません。）

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見直し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

RISK AND FEE

ユニオンファンドのリスク・手数料

『ユニオンファンド』のリスク

－ 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。－

ユニオンファンドは、主に国内外の株式などに投資する投資信託証券等に投資するファンド・オブ・ファンズの形式で運用を行います。組入れる投資信託証券等は、株価変動、金利変動や債券発行者の経営・財務状況の変化等で値動きします。また、為替相場の影響を受ける投資信託証券等もあるため、ファンドの基準価額も変動し、損失を被ることがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。

当ファンドの主なリスクは、「価格変動リスク」、「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」です。

『ユニオンファンド』の手数料等

－ 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。－

申 込 手 数 料 お申込みにあたって弊社にお支払いただく手数料はありません。
※スポット購入時の購入用口座への振込手数料はお客様負担となります。

換 金 手 数 料 ご換金（解約）にあたって弊社にお支払いただく手数料はありません。

信 託 財 産 留 保 額 ありません。

信 託 報 酬 純資産総額に年 0.88%（税抜 年 0.8%）の率を乗じた額です。
毎日、信託財産の費用として計上され、基準価額に反映されます。
[*実質的な信託報酬（概算）：純資産総額に対して年 1.8% ± 0.3%（税込）]
*実質的な信託報酬の率は、『ユニオンファンド』が投資対象とする投資信託証券でかかる信託報酬を含めたものです。あくまでも目安であり、組入状況により変動します。
※ 信託報酬にかかる税金は、税法等が変更・改正された場合、変更になることがあります。

そ の 他 の 費 用 上記のほか、次の手数料・費用等が信託財産の費用として計上され、基準価額に反映されます。

- ① 組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料（消費税等相当額の費用を含みます。）
- ② 信託事務の処理に要する諸費用、受託会社の立て替えた立替金の利息、監査法人から監査を受けるための費用（監査費用）（消費税等相当額を含みます。）

※ 監査費用は弊社が一部または全部を負担することがあります。

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

NOTICE

「スパークス&ユニオン投信セミナー」のお知らせ

～プロはどんな投資をしているの？ 私はどうすればいいの？～

ユニオンファンドが組み入れているスパークスファンドのファンドマネージャー平野哲也氏をお招きし、素晴らしい運用成績をどうやって上げてこられたのか、プロの投資家としての考え方や、知識・経験などを語っていただきます。また、弊社の運用担当者を交えたパネルディスカッションでは、投資に際してやるべきこと・やってはいけないことなど、皆様の日ごろの資産づくりに直接役に立つ内容もお伝えします。

日 時	2021年6月12日(土) 13:30～17:00
会 場	Zoomによるオンライン形式(無料)
定 員	100名(お申込み順)
講 師	<p>●ゲスト：平野 哲也 氏 スパークス・アセット・マネジメント株式会社 運用調査本部 日本株式集中投資戦略運用チーム ファンドマネージャー</p> <p>●ユニオン投信 運用担当者 久保田徹郎・赤津正</p> 
内 容	<p>・「スパークス・集中投資・日本株ファンドS」の魅力と投資方法</p> <p>・パネルディスカッション 「プロとして伝えたい、投資がうまくいくために必要なこと」</p>
申込方法	<p>弊社ホームページの「資料請求・問い合わせ」ページよりお申し込みください。 https://unionam.co.jp/contact/index.html (申込締切日：6月8日)</p> <p>≪弊社HP「資料請求・問い合わせ」ページからのお申込み方法≫</p> <ol style="list-style-type: none"> ご依頼内容「お問い合わせ」にチェックしてください。 お名前、ご住所、連絡先(電話番号・メールアドレス)をご入力ください。 お問い合わせ内容欄に「6/12 参加申込み」とご入力ください。
参加方法	<ol style="list-style-type: none"> お申込みいただいた方へ、後日弊社より視聴用のURLをお送りいたします。 当日は、お送りするURLからログインしてください。 <p>Zoomの使い方はこちらをご参照ください。 https://support.zoom.us/hc/ja/categories/200101697</p>

このセミナーは、投資信託その他金融商品についての具体的な説明を行い、その取引を誘引することがあります。／金融商品等への投資は、その価格の変動等により損失を生じることがあります。／金融商品等ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、目論見書等をよくお読みいただき、ご自身でご判断ください。

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。